

第8回追悼コンサート

いのりのとき

～あの日を、あなたを忘れない～

主 催：追悼コンサートいのりのとき実行委員会

共 催：レクイエムプロジェクト実行委員会

後 援：(以下申請中)兵庫県、兵庫県教育委員会、神戸市、神戸市教育委員会、神戸新聞社、神戸新聞文化財団
NHK神戸放送局、毎日放送、朝日放送、関西テレビ、読売テレビ、サンテレビジョン、ラジオ関西

特別協賛：(株)ケー・エフ・シー

協 賛：三菱東京UFJ銀行

協 力：(株)ジーベック、神戸松蔭女子学院大学、和田 忠



この事業は、「公益財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構」と「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて実施しています。

東日本大震災・被災地への思い

阪神・淡路大震災の犠牲者となられた方々の追悼、そして今を生きる私たちの未来に希望が訪れることを願って、ご来場の皆様と想いを重ねて参りましたこのコンサートも、8回目となりました。

神戸の街が経験した惨禍が繰り返されることの無いよう、願っていた私たちですが、2011年3月11日に東日本大震災が発生し、2万人近い犠牲者、行方不明者を出してしまいました。今回の追悼コンサートでは、その被災地の方々への思いも込め、開催させていただきます。

第7回の公演でご好評をいただきました創作能舞「光明」の再演も行うほか、被災地のひとつ福島の人・和合亮一さん書き下ろしによる混声合唱組曲も抜粋でお聴きいただきます。

追悼コンサート「いのりのとき」実行委員会代表
作曲家 上田 益 (うえだ すずむ)

プログラム

- 上田 益 混声合唱組曲「いのちのまなざし」より(作詩:雨田幸子)
上田 益 混声合唱組曲「黙礼」より(作詩:和合亮一)
グリーグ 「過ぎにし春」～2つの悲しい旋律より～
辰巳満次郎: 作・監修 追悼、鎮魂、希望の創作能舞「光明」
能楽シテ方、宝生流、重要無形文化財総合指定保持者 ※衣装デザイン:熊野寿哉
上田 益 「レクイエム」～あの日を、あなたを忘れない～(全10曲)
ほか

■ 出演

声楽アンサンブル

- ソプラノ: 緋田芳江 ●アルト: 下村美穂 ●テノール: 岡本雄一 ●バス: 緋田吉也

オーケストラ

長岡京室内アンサンブルと仲間たち

- 1stヴァイオリン: 森 悠子、田中佑子、南條聖子、原田潤一、岸田謙太郎
●2ndヴァイオリン: 谷本華子、中野 了、濱名まり絵、脇坂亮平 ●ヴィオラ: 米田 舞、細川 泉
●チェロ: 中島紗理、山本善哉 ●コントラバス: 三井脩平 ●フルート: 水越典子
●オーボエ: 呉山平煥 ●ファゴット: 難波 彰 ●ホルン: 海塚威生、鈴木啓哉
●トロンボーン: 富永 玲、今田孝一 ●ティンパニ: 細江真弓 ●ハープ: 乾ありさ

能 楽

- シテ: 辰巳満次郎(能楽シテ方宝生流)
●笛: 杉信太郎(能楽笛方森田流)
●小鼓: 大倉源次郎(能楽小鼓方大倉流宗家)
●大鼓: 大倉慶乃助(能楽大鼓方大倉流)
●地謡(能楽シテ方宝生流): 山内崇生、澤田宏司、辰巳大二郎、辰巳和磨
●後見: 石黒実都



合 唱

神戸いのりのとき合唱団、佐用町ならびに東京いのりのとき合唱団有志

- ピアノ: 林 葉子 ●神戸合唱指導: 緋田芳江、北爪かおり、栗木充代、真木喜規

作曲・指揮

上田 益

2012年 1/17 午後7時00分開演
(午後6時30分開場)
tue

会 場: 神戸新聞 松方ホール

入場料: 無料 (要・整理券)

※入場整理券をご希望の方は、住所、氏名、電話番号必要枚数(1回のお申込みにつき上限3枚)を明記の上メール inori@music.nifty.jp 又は FAX:03-3424-6691 までお申込み下さい。(定員になり次第締切りとなります)

お問い合わせ

追悼コンサート「いのりのとき」実行委員会

メール: inori@music.nifty.jp 電話: 080-5181-6692



神戸新聞 松方ホール(神戸市中央区東川崎町1-5-7 神戸情報文化ビル4階)

●JR「神戸」駅、市営地下鉄海岸線「ハーバーランド」駅より徒歩約10分

いのりのとき

～あの日を、あなたを忘れない～

上田 益 (うえだ・すすむ)



作曲家、サウンド・プロデューサー。1956年大阪生まれ。レクイエム・プロジェクト実行委員会ならびに追悼コンサートいのりのとき実行委員会代表。京都市立芸術大学音楽学部作曲専攻卒業。廣瀬量平氏に師事。京都音楽協会賞受賞。1980年度文化庁芸術家国内研修員に選出され、東京において研鑽を積む。1982年、関西での本格的な活動を開始し、以後1994年秋に拠点を東京に移すまで、クラシック音楽の演奏家からの委嘱により、数多くの作品を発表。また自らも作品展を2度開催する。以後、広島アジア競技大会「開会式」「閉会式」のパフォーマンス音楽、長野オリンピック・公式楽曲「WINTER FLAME」などイベント音楽や、NHKテレビの番組用音楽をはじめ、「1リットルの涙」「黒革の手帖」などのテレビドラマ、アニメなど様々なジャンルにおける創作活動を行なっている。1999年から神戸ルミナリエ会場演出用の音楽を担当。以後毎年ルミナリエのための作曲を現在まで続けているほか、2005年からは阪神淡路大震災の犠牲者のための「追悼コンサートいのりのとき」を神戸市内で毎年無料で開催。2008年より2年がかりで、震災から15年となる2010年1月17日に向けた「レクイエム・プロジェクト」を神戸で実施し、その活動の輪は東京、沖縄、長崎、兵庫県佐用町など自然災害や戦争で傷ついた地域に広がり始めている。またこの活動の一環として、東日本大震災被災地でもある福島県の詩人・和合亮一氏に詩を依頼し、日本語によるレクイエムとも言える混声合唱組曲「黙礼」を作曲。2011年10月末に東京に於いて初演した。

辰巳満次郎 (たつみ・まんじろう)



能楽シテ方宝生流。

2001年、重要無形文化財総合指定保持者となる。2005年、大阪文化祭賞奨励賞受賞。

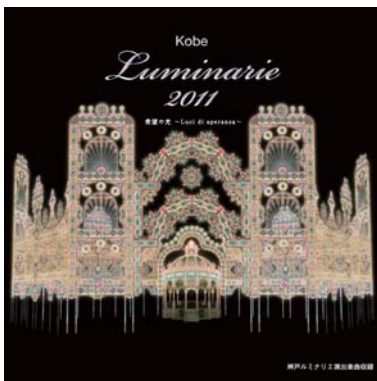
東京目黒区在住。東京芸術大学音楽学部邦楽科卒業。ニューヨーク国連前広場、メトロポリタン美術館ホール、エジプトスフィンクス前薪能などの海外公演に参画しているほか、ロンドン・北京・上海・杭州・バンコク・メキシコシティ・ブエノスアイレス・サンチャゴ・ワシントンで公演。伝統的な手法による違和感のない新作活動にも参画し、2006年東西古典芸術文化の融合プロジェクト(羽衣国際大学日本文化研究所制作)として新作能「マクベス」2008年「楽劇の祭典」源氏物語千年紀(関西楽劇フェスティバル協議会制作)新作能「六条」の演出・主演をする。平成23年度文化庁文化交流使に任命され、韓国で活動する。公益社団法人能楽協会理事、社団法人日本能楽会会員、社団法人宝生会会員。

長岡京室内アンサンブル (音楽監督：森 悠子)



森 悠子 (もり・ゆうこ)

1997年3月に第1回コンサートを開催。以降、毎年2回を基本に定期的にコンサートを開催している。2002年4月、2003年4月と2年連続で「大阪国際フェスティバル」に出演。2003年1月には、フランス・ナント市で開催された音楽祭(ラ・フォル・ジュルネ)に日本の演奏団体として初めて出演。ヴィヴァルディの「四季」は6団体の競演となったが、長岡京室内アンサンブルの演奏・解釈は聴衆に大きな衝撃を与え、「鳥のさえずり、風の音、陽の光・・・自然の風景がそのまま音になっている」、と絶賛された。また、同年2月にパリ・ユネスコ本部とトルコ・イスタンブールで開催された「平和の序曲」をテーマにした演奏会に出演。9月には、アメリカ・シカゴにおける「日米通商150年記念・ジャパンフェスティバル」に招かれ、好評を博した。2006年には総合地球環境学研究所主催第1回国際フォーラム「水と未来可能性」オープニング演奏するなど、演奏活動の場が広がっている。2009年7月には、京都・東京でCD第5弾「ブリテンとラテン」のリリースを記念したコンサート「心魂を洗う弦の響き 長岡京室内アンサンブル〜ヒナステラCD/SACD発売記念〜」を開催。長岡京ならではのサウンドと若手演奏家の好演は大変な評価を得た。現在までに5枚のCDをリリース。高度な最新技術を駆使し、レベルの高い演奏から、音楽評論家や音楽専門誌・新聞などでも高く評価されている。



ルミナリエの演出音楽を担当して13年目を迎える上田益が送る珠玉の7曲。ルミナリエのひかりと共に。癒しと感動をお届けいたします。

Kobe

Luminarie

2011

希望の光 ～Luci di speranza～

<会場演出音楽CD> 定価:1,500円(税込) 発売元:株式会社ジーベック
CDについてのお問い合わせは: 株式会社ジーベック TEL.078-303-5600

ルミナリエ開催期間中は、会場の東遊園地オフィシャル・グッズ売り場にて好評発売中。

16年前に阪神・淡路大震災を経験した街に、
今年も神戸ルミナリエの光が灯ります。*

光は希望の象徴でもあり、傷ついた人々の心を照らします。
東日本大震災により、今年は日本中が悲しみに包まれました。
その犠牲となった方々、被災者の方々の
思いを込め、今年も作曲しました。
上田 益 記



ケー・エフ・シーはレクイエム・プロジェクトを応援します!

【事業内容】

耐震関連工事の設計・施工及び環境・安全施設工事
建設用ファスナー類及び付属品の販売・施工
トンネル掘削用資材の販売

【事業所】

東京・大阪・名古屋・札幌・仙台
横浜・静岡・岡山・広島・福岡



株式会社 ケー・エフ・シー

http://www.kfc-net.co.jp